（第二版）（原稿記載）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十年六月二日

臺灣昌新幸報（夕刊）

六月一日

夕刊定價一部二錢

臺灣日日新報社 臺北市榮町四丁目番地 電話（代表）番 臺北市地町（電話番号八五）臺中支局（電話番号〇七）臺南市新町（電話番号〇〇）花蓮港支局 花蓮港街入船町 大阪支局 大阪市西區阿波座通貳丁目（コタカビルディング内）東京支局 東京市麹町區有樂町一丁目（電話番号 内）

（一）

臺灣日日新報（日曜日）第一萬二千六百三十三號 昭和十年六月二日

百武（第三）艦隊司令長官が 蔣氏の眞意を打診

北支問題と對日態度に付 軍艦で重慶に赴いて會見

【上海三十一日發通】百武第三艦隊司令長官自乘艦は二十八日呉軍港に碇泊、酒口發二十一日夜同地で碇泊中の第一艦隊に合體（五月廿四日發表）の豫定であるが、目下成都で掃匪督戰中の蔣介石と重慶で會見の筈、同會見において百武中將は日本東亞の安定化に關しつつある北支問題並にその對日態度を率直に質問し蔣介石の眞意を打診する筈であるが時節柄兩者の會見は重要意義あるものと期待されてゐる（寫眞上百武中將下蔣介石氏）

態度を決定のため 國民政府が大評定

相當思切つた處置か

【南京三十一日發通】北支問題に關し日本側の指揮するところは地方的貿易を離れ中央に關することが多いからこの際中央の問題として何等かの形式に依り日本側に直接交渉されたい旨の要望が南京政府側に對し屢々なされてゐるが、中央側は從前と異なり時局收拾に關する重大なる責任を負ふことを欲せず、從つて從來の如く地方當局者の意向を尊重する態度に出でざるやの觀測が有力となつてゐる、尙ほ中央は從來の態度を變更せんとするものにあらざるも、地方當局者の意向を參酌するに先だち、中央の態度を決定すべき大評定を行つてゐると

血を嗽り合つて
大官暗殺の陰謀
資金を作る爲に强盗を働き
福岡で捕はれて發覺

【福岡一日發本社特電】福岡縣警察部では縣郷出身一方面を驚かした强盗殺人犯一味の檢擧、愈〻昨日は戰慄すべき强盗でなく、國家革新を企てたるギヤングの一味で、今秋南九州の大演習に東京から西下する大官連を暗殺せんと互に血を吸り合ひ、既報の血盟隊に次ぐ第二血盟隊として、まづ朝鮮改革神風隊を作り、宇垣總督を暗殺せんと日本刀七口、ダイナマイト導火線等爆藥を竊取し、運動金五百圓を作らんと强盗を始めたものと判明　一日福岡縣警察部に移送した

けふ氷價認可—
組合員間に異論
三日全島評議員會を開いて
認可を受けるか否かを決定

臺北州下の氷價は一日附を以つて左の如く認可され、來る五日より實施される筈であるが、飲料用の認可申請額他七錢五厘、小賣十錢が各一錢宛の低價で認可された爲め同州下にあつても組合員間に異論を生じ、臺北、基隆その他各一本の値段で認可した事に對し臺北の同業組合員間に認可を受くべきか否かに疑問がある模樣で、三日午前九時から日の丸會館樓の新事務所にて全島氷業者評議會を開催して臺北に於ける實施されるべき認可申請額の決定と共に一面認可を受けた場合には中央市場の經營方法に關する問題等を協議する筈であるが、その安定を見るにはまだ多くの難關があるものと觀られる

用途　即　値
飲料用　貳錢壹厘　小賣値
病院用　貳四錢　貳八錢
市場用　貳四錢　貳六錢
工業用　貳四錢　貳六錢
漁業用（鮮氷）　大船用（一函一噸）　貳四錢　貳六錢
小船用（一函一噸）　貳六錢　貳八錢
漁船用（一函五貫）　貳六錢　貳八錢

備考
一、即値は一選擇しとす
二、小賣値は配達料を含むものとす
三、病院用氷は仲買人を經由せず、病院に直接し、病院より需要へ小賣す、但し土地の狀況に依りては組合に於て指定するものとす
四、漁業用氷は仲買人を經由せず消費者に直接するものとす

妥當な價格
臺北州當局の談

本島は消夏の地として云ふべき關係上、一生活必需品の一に數へらるることは今更申す迄もないのであります、從て消費大衆の立場を充分尊重し公平なる價格に依り取引の安定を期する必要があるのであります、此の意味に於て從來無統制の販賣方法を行つて居りました氷價を、製氷同業組合の設置に伴ひまして地方長官の認可を受けることとなりましたことは消費は勿論製氷關係者に取りましても誠に同慶の次第であります、從に於ても

親鸞聖人（224）

吉川英治 作

山村耕花 畫

女人篇

手長猿（六）

「まだあるぞ」

押しかぶせるやうに四郎は右の膝を上げて云つた。

「おれは天下の大盗だ。盗賊の徳には限りといふものがない。汝の生涯につき纏うて、汝を助け慰撫を繰めさせてはやりに来る。今夜は初手の手付といふものだ」

「生憎、この觀音から眼をはなすといふか」

「おれは實際の觀音を預つてゐるからな。——いやとも云へまい」

「さやうに眩物を集めてお許はいつたい何を欲きたいのか」

「死ねば、おさらばを告げるこの世に、物を欲しく思く氣などはさらさらない。みな、歓む、貰ふ、盗る、あらゆる慾望にして、この一身を亡ぼさるのだ」

「獣けせて、何うなるか」

笑をうかべて、

「こいつが、てめ自身の不徳せも知らずに、他を不徳だと云やがる」

また腰が痛さうにして云つたが、と、觀音の一隅が眼の隅で氣になるらしく、

「おれのどこが、あれなのか、あれらしいのか、云つてみろ」

「お許のやうな病人が、會ふべき御法の光にも浴さず、眼から眼を狩つて生きてゐることの、何ぴとにも恩はるるのぢや」

「やいつ、待て」

四郎は大床を一つ踏み鳴らして、

「おれを病人だとて」

「さればさ、さう云つた」

「すこし氣をつけてものを吐かせこの天城の四郎を病人と云つた奴は、天下に汝をもつて嚆矢とする。第一、他にとつて大なる損失だ。おれは病人だ。大病だ」

「獣けだかに彼が云ふのを冷笑を手人の人間の生命を殺めても在悔いを知らぬ。斯くのごとく、天城の四郎に、無縁だ。觀音だ。殺生すだ。そして、女と見れば徒になり、他人の幸福を見れば呪咀したなる。——これでも病人といふか」

「まことに、恐怖めづらしい眞實の聲を聞いた。語せば語すほど、お許に縁れなき煩悩な人やを」

「病気だと。ふざけたことを云へ。他の悪は、本心から出てゐる。人のうれひを見て欣び、人の悲しみや不運を作つて自分の快楽とする自分一つの生命を保つために、

のもののやうな姿姿でながめ上げながら、觀音は、片隅にうすい笑くぼをたたへた。

「お許は弱い人間や、偽善の假面をつけて居られば、この世に生きてゐられない筈だ——」

「偽善だと。ふざけたことを云へ。他の悪は、本心から出てゐる。人のうれひを見て欣び、人の悲しみや不運を作つて自分の快楽とする自分一つの生命を保つために、

「滿足すれば、觀音がさう感じただけのもので、心は、その觀音への苦しみや、悪念を抱きはせぬか、人間は、善と悪とのふたつの見境ちや、夢のみに生きてゐる身でない」

「小理屈は捨ひだ、理屈を云つてゐるやつに、一人でも幸福ぎに生きてゐる者はない。とにかく、俺はその日〳〵が面白くあればいい、貧たいことをやつて行く」

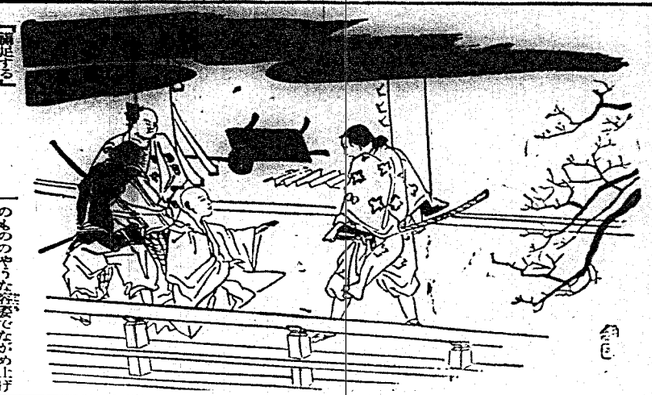
「あはれな男なう」

「眸が」

「お救ひを」

「おはつにはには」

（四郎は若い天井の間へ続く二



文日

新刊紹介

◆染料科學講義

田中芳雄 著　菊判　四百頁　定價二圓　東京市神田區錦町三ノ一　東京染料化學協會

◆實驗室及圖場必携

（上卷）（中卷）（下卷）　菊判　各三百頁　定價各一圓　東京市神田區錦町三ノ一　東京染料化學協會

◆染料化學代表人物

日本染料製造株式會社編　菊判　二百頁　定價一圓　東京市神田區錦町三ノ一　東京染料化學協會

◆未完成交響樂（完）

（管絃樂シューベルトをめぐる悲戀の音樂讀本——我が國の終らざる如くこの曲も亦終らざるベートーベンプランの主者）の續篇を收めてゐる四六判並製二二〇頁　定價一圓八〇錢、東京市京橋區木挽町八ノ四（アルス社）

◆句集山光（日田杢太郎著）

俳誌「石楠」に據る人々の句の中から、すぐれたものを、同人井上百丸、佐賀良太、原杢太郎、松村巨湫、竹田行人子、原田穂孝の七氏が各年代別（自明和二年至昭和八年）に選し、更にその中から、百田宗治氏が纏めて上梓せるもの。發句は伊東祐亮氏（四六判上製三七八頁　定價一圓　東京市中野區西町四〇）石楠社）

◆俳句全集（第四卷）

東京アルス社では既刊子規の編纂に係る分類俳句集を出版續く曾及する目的で、發句の下に順次類句を配列してゐるが、本書はその第四卷で夏の部上である。時候、天文、地理、人事に上に亙つての句一萬句以上を手際よく分類採録してある。（四六判布表紙二〇頁　發約前拂金一圓五十錢　東京市神田區錦町三丁目アルス）

雑誌紹介

◆改造（六月號）

日本的性格の再檢討　長谷川如是閑　現代支那に於ける子供　魯迅　現代日本文學の展望　中野重治　新興俳句の檢討　山本健吉　新興俳句の動向　平野謙　新興俳句の課題　西東三鬼　新興俳句の問題　高屋窓秋　新興俳句の方法　渡邊白泉　新興俳句の主張　信多純一　新興俳句の歴史的意義　三谷昭　新興俳句の展望　秋元不死男　新興俳句の問題　篠原鳳作　新興俳句の課題　日野草城　新興俳句の問題　阿部青鞋　新興俳句の問題　富澤赤黄男　新興俳句の問題　渡邊白泉　新興俳句の問題　高屋窓秋　新興俳句の問題　信多純一　新興俳句の問題　三谷昭　新興俳句の問題　秋元不死男　新興俳句の問題　篠原鳳作　新興俳句の問

震央在新竹州後龍溪

國姓庄蕉園龜裂者多

土角壁全部龜裂頻于危險

去五月三十日烈地震。依臺中測候所發表。震央地在新竹州後龍溪下流。然破壞方面。却無被害。而隣接之臺中州能高郡國姓庄南投郡草屯庄。大屯山脈等峰巒。大半庄等。受害最大。殊如國姓庄埤溝後面山之中腹。被壞獅子頭派出所。北方約二十米處。蕉園。有長五丁幅一丁之不整形龜裂。就中最大者。幅二寸。深達二尺。長五十間。外大小龜裂甚多。家屋如左。

國姓庄住家大破六。半壞二。小破八十六。外土角壁全部龜裂。頗于危險。

竹南以南無製氷工場之各郡部。由竹南方面出製氷組合承認。近將發表。其價格應加算運賃及溶解量。定于五日實施云。

臺中果組

定時總會

臺中州青果同業組合定時總會。去三十一日午前十時四十分。開于同組合會議室。石井副組長宣告開會。報告組合員出缺席。次述昭和九年度。為風霜減害。出貨數量。比豫定減少。為是變更豫算。出貨數按百五萬箱。而意意外順調。出貨至百十二萬箱。由是指名議事錄署名者。山本民藏查報告。同十一時入議事。由西村主事。就十年度增減大要說明後休憩進食。午後一時再開。附議昭和九年度收支決算。

臺南州下舊漁組

改為新漁業組合

先對優良組以次改善

臺南州下漁業組合。新豐郡永寧庄。媽祖宮。北門郡青山港。五鯤港。東石郡布袋東石。北港郡新港。虎尾郡海口等八組合。而目下申請設立認可之臺南漁業共同組合。乃依去四月廿發令之改正漁業組合法。該組合法內容。設分生活必需品之氷價。州知事考慮兩者之立場。于生產數調查後。乃認可其妥當價格。于二日發表如左。由是製氷業界。亦可以安定而消費者。亦可以妥當價格用氷。

▲新竹市內仲買價一貫（連配送）五錢　▲同小賣價八錢　▲竹南同仲買價六錢五厘　▲同小賣價九錢五厘。其他新竹以氷無製氷工場之各郡部。由新竹當燈製氷工場配給。仲買價五錢。

新竹氷價

同日認可

高雄州下氷價決定

一日認可五日實施

由社會政策特加考慮

高雄州下製氷販賣價格。竝營業地域。業于六月一日認可。自五日實施。就此認可。代季田及土地關係上。路欲從速認可。急行調查。須全島一齊表為宜。故若等主令。對比其價格一定。月以賤價賜必要。

新竹氷價

同日認可

臺中州負傷者治療完了

臺中州大震災負傷者治療衛生當局及各方面偏力。自五月初。州衛生課。組織治療班。努力于巡回治療。至三十一日。殺止治療。經過島療養院。旭拔師之調查。今後尚要繼續治療者。有百四十七名是等由各派出所發施療券。使到附近指定醫院療治。為是州下對負傷者處置。已告一段落云。

臺中州負傷者治療完了

臺中州大震災負傷者治療衛生當局及各方面偏力。自五月初。州衛生課。組織治療班。努力于巡回治療。至三十一日。殺止治療。經過島療養院。旭拔師之調查。今後尚要繼續治療者。有百四十七名是等由各派出所發施療券。使到附近指定醫院療治。為是州下對負傷者處置。已告一段落云。

臺南州下舊漁組

改為新漁業組合

先對優良組以次改善

臺南州下漁業組合。新豐郡永寧庄。媽祖宮。北門郡青山港。五鯤港。東石郡布袋東石。北港郡新港。虎尾郡海口等八組合。而目下申請設立認可之臺南漁業共同組合之事業。結局當至于改組或為設設。而州當局方針將使改組照改正漁業組合法。該組合法內容。設分

臺中果組

定時總會

臺中州青果同業組合定時總會。去三十一日午前十時四十分。開于同組合會議室。石井副組長宣告開會。報告組合員出缺席。次述昭和九年度。為風霜減害。出貨數量。比豫定減少。為是變更豫算。出貨數按百五萬箱。而意意外順調。出貨至百十二萬箱。由是指名議事錄署名者。山本民藏查報告。同十一時入議事。由西村主事。就十年度增減大要說明後休憩進食。午後一時再開。附議昭和九年度收支決算。

臺北市米穀卸商協

開創立籌備會

臺北市米穀卸商同業者十七名。去五月三日午後七時半。集合於市內港町一丁目三番地。松芳商會陳金水宅。開同協會創立籌備會。々議結果。選舉黃德性為座長。決定聯絡同業者感情協力一致。防止業務上弊害之發生。以期業績向上。為其當日。設置創立事務所於松芳商會。由創立委員分班。對市內同業者。戶別訪問。勸誘加入。豫定來十日。同第一次月例會時。舉行發會式。至午後十時半閉會

臺灣日日新報

日本刊夕刊共二十頁

臺北市街圖

定價五十錢　送料四錢

發行所 臺灣日日新報社

臺北市榮町四丁目

本舗 信生堂 **森田藤吾**

代理店
臺北市本町　資生堂
臺北市南門町　山陽堂
臺北市表町　廣生堂

◇……各種各樣の各藥店にあり。◇

注意 主治效能

本藥を服用すれば必ず大便に黒色の糞を排泄するが是は藥の作用にして效力の顯はれたる證なり　大便の黒色に驚愕する勿れ

●慢性腸胃病者●胃酸過多●胃潰瘍●胃痙攣●胃擴張●胃下垂●胃アトニー●胃酸缺乏●胃痛●胃部膨滿●胃部重壓感●胸やけ●食後の不快●食欲不振●嘔吐●悪心●嘔気●胃部不快●腹痛●腹鳴●下痢●便秘●腸内異常醗酵●腸内腐敗●腸カタル●慢性腸炎●急性腸炎●慢性下痢●急性下痢●慢性便秘●急性便秘●痔疾●痔出血●痔痛●痔腫脹●痔潰瘍●痔瘻●肛門裂傷●肛門痛●肛門腫脹●肛門潰瘍●肛門瘻●肛門痙攣

佛蘭西政變と金本位の危機

或は世界幣制に革命來るか

一

歐洲金ブロックの盟主として政金本位支持を表明して來たフランスも遂に事大危急のポイントに達した。內閣改造しかれてあるも、即ち內面的には財政の極端な窮乏と金貨の流出、右正貨流出の如きは、中央銀行の再三なる利上、加に政府當局の驚倒的な抑壓にも拘らず、去る三十日迄の僅か六日間に於て實に十二億五千萬フランの國外流出を見たのである。從に至つて流行感氣のフランダン內閣も後援に組織、最後の切札たる財經緊縮案の付與を議會に要求した。然るに下院では三百五十三票對二百二票の實に少數で否決され、實施案として政權の投出しを餘行したのである。

二

後繼內閣の首班は社會黨の技老で下院議長たるタイソン氏に決したらしいが、前內閣崩壞の原因たる貨幣政策について、之に代つた新內閣が如何なる對策を講ずるや、甚だ興味ある問題である。一體フランスが金本位離脫の世界大勢に眼を奧ぬ筈が何故に斯くもフランの金本位支持を固執つて來たかに就ては、色々理由がある。その一つはフランスは既に衡年償の五分の四といふ大々的な切下げを行つた關係上もあり、金解禁は非常に困難で、更に國民の大部分は切下げを絶對に反對する資產家が有力で從來政府が過度の犧牲を拂はずに金本位支持を強調して來たのである。然しこれは大體無理であつて金本位の崩壞に依て齎る歐洲金ブロックの混亂はフランスがいくら頑張つてもベルが其他の諸國が內外部からの壓迫に堪へず離脫或は變動を餘儀なくされたので、次第に從來の主張を變更せざるを得ない時の問題とされるに至つたのである。

三

夫れが急に切迫した譯はフランスの財政の急轉化にある。即ちヨーロッパの政局が過般ドイツの投げた變動的な對外政策が著しく緊張し、殊に獨佛の對立は次第に深刻化して來た。歷に、從に軍備擴張を緊急とするに至つた。從つて巨額なる軍事費豫算が新計上されるに以上レフレーション政策の支持はどうしても不可能である。一九三五年度豫算に見ると財界の不振で歲入は豫算に比し相當だけでも見積より七億九千萬法の減收見込で、之に對し歲出は軍事費の著しき膨脹で本年度實に六十億フランの歲入不足を來す見込である。この財政の行詰打開には國際協調の線では利かず從つてフランダン內閣の財政獨裁要求の內容如何にあつたにしても今後のフランスの財政政策の歸向は國際協調注目に値するものがある。

四

後繼內閣が如何なる政策を採るか、何しろ當なる金貨の國外流出を防遏に關されに從つて國民、正貨の急激にしても急轉換のみによつて急轉が利かないから、從つて若し一般の豫想する如く、歐洲金本位ブロックの盟主フランが金本位を離脫すればギルダ、瑞西フランの波瀾、基軸とするものを失つて世界經濟はさらに經濟せぬ混亂と苦惱の過渡期を招來するかも知れない。そして問題は金本位制度の一齊崩落と共にその後に來るべき影響はどうか新らしい制度が誕生するか、或は更に改めて金本位に逆戻りをなるか、何れにしても世界史上實大エポックを劃するものと思ふ。

外交事項に非ず

外務省の斡旋不要

蔣大使の申出に陸軍側の解釋

【東京一日發】發表外務省事務當局は一日午前九時參謀本部に岡村第二部長を訪問中、更に有吉大使も參加し北支問題に關し重要協議を遂げた結果、陸軍としては駐日支那大使蔣作賓氏の外務省に對する申出では外務當局の斡旋方を要望したものと解釋してゐる、即ち北支の治安は停戰協定の範圍に於て軍司令官の統制事項に屬するを以て外務省の斡旋すべきものでない、支那側の申出が飽迄も北支の治安を以て外務省の斡旋すべき事項なる事實に於て要求條項を實行し誠意を披瀝して終始變らざる態度を表示した場合初めて問題が解決されるものと看做すべきであると解釋してゐる

陸軍の非公式發表

【東京一日發】陸軍省では發表の如く、第二部長の會見報に何ら新しき事實なく、從來の態度を繼續するものと解釋してゐる

外交部で決定した

北支問題解決策

蔣介石氏に請訓

【上海一日發同盟電通】確聞するに國民政府外交部は北支問題の解決方針を左の如く決定し目下蔣介石氏に請訓中であると

一、于學忠の罷免
一、藍衣社は本來存在せざるを以て處理の方法なし
一、非武裝地帶に北平天津を含ましむることは應答の限りにあらず

蔣氏急ぎ歸らん

于の辭任は確定的

【漢口一日發電通】四川省成都で開催中の新生活運動に參加中の蔣介石氏は北支問題の急轉に依り急遽歸漢して善後策を講ずることとなつた、開く所によれば于學忠の辭任は確定的で、更に黃郛氏の後任としては湖北省政府主席張羣氏、江西省主席熊式輝氏及び外交次長唐有壬氏等が擧げられてゐる

傳達の模樣を蔣大使に傳ふ

【東京一日發】參謀本部岡村第二部長は一日午前十時半陸軍省に岡村軍務局長を訪問し北支問題に關する岡田外相と蔣大使との會見經過を傳達方を要望したが、岡村軍務局長は一日午後二時半外務省に有吉次官を訪問し

高價な卸値通告に 氷仲買人ら大狼狽

急遽檄を飛し大會を開き 對策攻究、陳情に決す

【臺中電話】例年納涼期の需要期に際し氷價引上げに關し氷業者と氷仲買人との間に於ては毎年協定を爲し來つたが本年は氷業者側に於ては協定を爲さず一方的に卸値を引上げ一日より實施することとなつたので氷仲買人側は之れが對策攻究の爲め一日午後八時より臺中市内氷仲買人大會を臺中公會堂に開催することとなり四十餘名の參會者あり協定に關し種々協議の結果左の如き決議を爲し陳情委員として楠本雅弘、池田勝行兩氏外四氏を擧げ直ちに臺中州廳に陳情することとなり午後十一時散會した

一、氷業者側の協定案を撤廻する場合は必ず一週間前に仲買人をして二錢の利益を得せしめるやうな案を採用されたき旨陳情すること

二、組合員の協定案に加盟、總代氏外四氏を擧げ當局に陳情することとなり午後十一時散會した

陳情委員に對し 當局善處を約す

【臺中電話】別項の如く臺中市内氷仲買人大會に於て陳情委員として擧げられた加藤、齋藤兩氏外四氏は一日前十時州廳に於て内海部長に陳情したが當局より協定案を以て協議する旨の回答を得たので一同解散して歸去した

料理屋業者 悲鳴を擧ぐ

【臺中電話】臺中市内の氷價は臺灣料理屋組合に對しては特價を以て提供してゐたが五月二十日を以て氷業者より仲買人に對し右の如き卸値改正を斷行する旨の通告に接したので仲買人はやむなく一日より料理屋組合に對しても一般市民と同樣の小賣値を以て供給することになつたが臺中市内料理屋業者は氷價を夢中組合では容々

これが對策協議中何等かの形で現はれるものと見られてゐる

柳營庄長の 後任は何某か

臺南州新豐郡柳營庄長劉柳氏は去る四月十七日任期滿了前に今回任せざる樣土郡守に申出たので庄内協議會員、區長、保正其他有志間に於ては後任候補者として數人庄長の名が擧がつてゐる

協定値段を 製氷業者へ内示

正式發表は十日頃となる模樣である

【臺中電話】臺中州下に於ける氷價及び區域協定は州當局に一任してゐたが當局としては此の經緯を尊重したので一日午後一時より州下製氷業者を州會議室に招集し協定案を内示する所あつたが區域協定左の如く尚氷價の卸値に關しては目下協議中である

△區域協定
第一區　臺中市、大甲、豐原、東勢、大安各郡
第二區　彰化市、彰化郡
第三區　員林、北斗、兩郡地
第四區　南投、新高兩郡
（新高郡は除く）

臺南の氷價 五日から實施

【臺南電話】臺南州下の氷價は一日付認可され來る五日から實施さるる事となつたが工場所在地以外の郡部に於ける小賣値段は仲買人迄の卸値に適當なる口錢を加算し同業組合にて之れを指定し屆出る事になつてゐるが當局指定の氷價左の通りである（一瓩當）

△一錢を要用及飲料用

臺南市及	小賣値 五錢
工業所在地	卸賣値 八錢
小賣區域	小賣値 九錢
卸賣値	卸賣値 五錢
大製造者	小賣値 三錢
小製造者	卸賣値 五錢

△一錢を要用及飲料用

臺南市及	小賣値 五錢
工業所在	卸賣値 八錢
地郡部	小賣區域 九錢
卸賣値	卸賣値 五錢
小製造者	小賣値 三錢
商業用	卸賣値 五錢

第二聯隊 八日に除隊式

【臺南電話】臺南第二聯隊第三大隊は一月付除隊され來る五日から實施さるる事となつたが工場所在地以外の郡部に於ける小賣値段は仲買人迄の卸値に適當なる口錢を加算し同業組合にて之れを指定し屆出る事になつてゐるが當局指定の氷價左の通りである（一瓩當）

△一錢を要用及飲料用

臺南市及	小賣値 五錢
工業所在	卸賣値 八錢
地郡部	小賣區域 九錢
卸賣値	卸賣値 五錢
小製造者	小賣値 三錢
商業用	卸賣値 五錢

合同の對抗會

【臺南電話】臺南第二區製氷業者は一日午前十時より臺南市内に於て臨時總會を開き氷價引上げに關し協議を爲したが結局現狀維持の外なしとの結論に達し解散したが尚ほ今後の成行に注目されてゐる

生活を改善し 民力の培養を圖る

淡水街役場で振興會を組織し 斯業の趣旨の徹底を策す

【淡水電話】淡水街役場にては今回任期滿了に付改選の爲め去る五月二十日朝より各區長竹東信用組合會議室に集合し、甲木郡守、高本警察課長、加藤行政主任、池田庶務課長、外新四名立會の下に左記振興會組織に關し協議の上午後一時より街内各區長及び實業者並に關係者百餘名を淡水公會堂に招集し左記振興會組織に關し説明を爲したる後、第一保保甲、第二保保甲、第三保保甲、第四保保甲、第五保保甲毎に別室に於て協議の結果左の如く決定したるを以て午後四時散會した

理事場從業員ら 國語を習ふ

國語講所を設て

【臺南電話】臺南理髮業組合

前大埔開發の 道路開通の祝賀

前大埔で盛大に擧行

【臺中電話】臺中州下中等學校長會議は一日午前八時半より州會議室に於て開催され第一日は下記諸般の件に關し協議を爲し午後一時散會したが午後の會議は二日午前八時半より開會することとなつた

△中等教育に關する件
△實業教育に關する件
△教育上の注意事項
△其他

專賣支局 傭人表彰式

【花蓮港電話】專賣局花蓮港支局第十七回傭人表彰式は今年は式場を市内某劇場に擇り午前十時より執行されたが館の關係上御手の物のビール瓶やビール箱等門前に堆積多數にて場内が狹隘を感ずるにつき來賓には入場券を發行せず一般觀覽者は入口にて整理の上入場せしめたるが觀覽者は千數百名に達し場内は立錐の餘地なき迄の盛況を呈した

未教育補充兵を 營内で非常時訓練

臺南郷軍が刻下の情勢に鑑み 全島に魁けて決行

惡辣な牛買ひ

醇朴な農民を騙す

臺東に土產品 展覽會開かる

來る八、九兩日間

鋪裝によつて 道路の面目を一新

臺博の開會迄に

芬園庄役場 落成式を擧行

一日午前盛大に

意匠をこらして 市内を練り廻る

高雄港祭り參加店一同が 軍樂隊を先頭にたてて

精力の强壯と 男生殖器の關係

生存競爭は即ち精力闘爭である、精力なき人々はなんと悲慘なことか？

センセイガホメル 南ノタンプ丈 一コ三セン

オトウサンノオミヤゲハイツモイツモボクノスキナ

拓務省へ榮轉の 大田事務官 各方面挨拶廻り

無料進呈 「非賣品」「圖入說明書」

新療法研究所

天使

横光利一　(93)

宮田重雄畫

八の七

　雪雄と良子は、雪月の午前中、銀閣の市内を廻つて、午後から名古屋へ出發した。

　良子は關西より西への旅行は、まだ嬉しかつたので、滑稽の風景に感興を感じなかつた。

　雪雄は、雨脚をすぎると、再び風景は平凡になり、雪雄は疲れを感じて來た。

　名古屋へ着いたのは、午後の四時ごろであつた。二人はすぐ丸文へ行くと、裏の二階へ通された。雪雄はこの宿屋へは始めて泊るので、案内されるままにも、廊下や庭の水口を眺へながら歩いた。植込に結つた美しい女中が、お茶を持つて來た。

「あのう、御飯ですわね」

と良子は、さも安心したらしく云つた。雪雄は一度、出されたお茶を口にして、喉にあたつた茶殻の味に、氣を取はれてるときとて、良い加減に「ふむふむ」と答へてゐた。

「名古屋へ入つて、あんな風な女の方が？」

「いや、よく見なかつたが、そんなに感心でしたか。」

　雪雄は茶殻に驚いて眼を見た。

　雪雄は家の土藏の裏を、巧に利用した離屋で、少い樹木が却つて感素な美しさで、靜な氣持をあたへてゐた。

「この離屋は良いな。それより、來る廊下が何より良かつたが、あなたは氣がつきましたか。」

「いいえ、廊下なんか、見なかつたわ。」

「離屋へ來たとき、廊下を突當りて行く女中の、自足袋の輝きを見なければ、良い離屋へ泊つた甲斐はないですよ。名古屋には、もつと、素晴しい離屋があるが、あそこの裏手も、一寸感つてゐてね。まア、ここの家と、感覺的に、名古屋の古い建築で、感覺でね、廊下もきしきし言ふやうで、一たいに離屋いんだが、そこが感覺した感じで、ゆつくり泊れるんですよ。初めはチグハグイスが悪いやうに思えるけれども、そうやさないんだ感にのろい土地柄の氣分、雪雄がおけてね。感覺なところを感じて

いくのですよ」

　雪雄の離屋に、良子は暫く寄りながら聞いてゐたが、雪雄を相手に喋べてゐたはれると、ほツとなつて、思はず自分を振り返つた。

「おや、ここはどんな風ですの樂さんなら？」

「さうだな、まだ分らないが、氣の良くさ、さつぱりした細君といふところかな。所帶持ちの良い感覺細りをきちんとしてくれると云つた風な、細君好やないかな。ところが、ときどきは客主の方がとつちめられるので、うかノ〳〵してゐられないかな。」

「あなたなら、どちらの方がお好きですの？」

「僕は、細君といふものは、のろまなところもあつてくれなくややりきれないと思ひますね。しかし、いつぞやから、東北、關行つて、その前の一週の雪雄へ泊つたことがありましたが、そのときは、感ぎましたね。女中が廊下の拭き掃除をしてゐたら、雪を翻折つたそのまま、そこの部屋へ這入つて來て、感覺をばたんと閉めて、ここ、御願りと、御命令するのさ。はい、と良はすお客が、かしこまつちまつてね」

　良子は輕げるやうに笑び出したそこへ、女中が、お風呂はどうかと訊れに來た。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】國の報時・ラヂオ體操

今週の消費組合に關する諸問題　平井勇

今日のお天氣のお知らせ・農業氣象

觀測所發表、農業氣象今日の注意

天氣のお知らせ（農業のみ）

【七・三〇】全國氣象通報（東京、淺間、富士、輕井澤、木曾福島、高田、新潟、金澤、富山、名古屋、大阪、和歌山、福岡、鹿兒島、臺北、熊本、仙臺、札幌、函館、室蘭）

【八・三〇】子供の時間（東京）子供のテキスト上下ページ公表

【八・五〇】時報・ニュース

【九・〇〇】東京中央放送局より中繼・唱歌・獨唱・獨奏・合唱・管絃樂・吹奏樂・ピアノ獨奏・ヴァイオリン獨奏・ハーモニカ獨奏・ジャズ・ソング・ジャズ・バンド・ダンス・ミュージック・ラジオ・ドラマ・講演・講話・ニュース・天氣豫報・時報

【一〇・〇〇】時報・ニュース・天氣豫報・株式市況

【一〇・一〇】ラヂオ體操

【一〇・二〇】婦人の時間（東京）

【一〇・五〇】時報・ニュース・天氣豫報

【一一・〇〇】午前の部終了

午後の部

【一二・〇〇】正午の時報・氣象通報・農業氣象豫報、株式市況報告

【一二・一〇】ニュース、番組變更報告、株式市況報告

【一二・二〇】時報・管絃樂（レコード演奏）・野球中繼ある場合は取止め

【一二・三〇】管絃樂・ブロ・アルト四重奏曲絃樂四重奏曲ト短調作品十ドビュッシー作曲第一樂章アンメ・ストレ・デンテ第二樂章アクセー・ダイフ・エ・ビエン・第三樂章アンダンテイノ・ドウスアン・エクスプレスイブ第四樂章トレ・モデレ△管絃樂：ミネアポリス交響樂團、スケルフオ・カプリチオーゾ作品六六

【一五・〇〇】子供の時間（大阪）お話・本能寺の變・日野俊彥

【一五・二五】國語發音の時間（臺北）新官界中堅層の部「お話・中堅部の檢閱・服務規律相違法・中堅官吏の心得」

【一六・〇〇】子供の時間（大阪）お話・本能寺の變・日野俊彥

【一六・二五】國語發音の時間（臺北）新官界中堅層の部「お話・中堅部の檢閱・服務規律相違法・中堅官吏の心得」

【一七・〇〇】子供の時間（東京）J・O・A・K・子供新聞・J・O・A・K子供新聞

【一七・三〇】家庭婦人向（大阪）おほさかの話外二名

【一八・〇〇】講演（東京）

【一八・三〇】講演（東京）

【一九・〇〇】講演（東京）

【一九・三〇】講演（東京）

【二〇・〇〇】講演（東京）

【二〇・三〇】講演（東京）

【二一・〇〇】講演（東京）

【二一・三〇】講演（東京）

【二二・〇〇】講演（東京）

【二二・三〇】講演（東京）

【二三・〇〇】講演（東京）

【二三・三〇】講演（東京）

【二四・〇〇】講演（東京）

【二四・三〇】講演（東京）

【二五・〇〇】講演（東京）

【二五・三〇】講演（東京）

【二六・〇〇】講演（東京）

【二六・三〇】講演（東京）

【二七・〇〇】講演（東京）

【二七・三〇】講演（東京）

【二八・〇〇】講演（東京）

【二八・三〇】講演（東京）

【二九・〇〇】講演（東京）

【二九・三〇】講演（東京）

【三〇・〇〇】講演（東京）

【三〇・三〇】講演（東京）

【三一・〇〇】講演（東京）

【三一・三〇】講演（東京）

【三二・〇〇】講演（東京）

【三二・三〇】講演（東京）

【三三・〇〇】講演（東京）

【三三・三〇】講演（東京）

【三四・〇〇】講演（東京）

【三四・三〇】講演（東京）

【三五・〇〇】講演（東京）

【三五・三〇】講演（東京）

【三六・〇〇】講演（東京）

【三六・三〇】講演（東京）

【三七・〇〇】講演（東京）

【三七・三〇】講演（東京）

【三八・〇〇】講演（東京）

【三八・三〇】講演（東京）

【三九・〇〇】講演（東京）

【三九・三〇】講演（東京）

【四〇・〇〇】講演（東京）

【四〇・三〇】講演（東京）

【四一・〇〇】講演（東京）

【四一・三〇】講演（東京）

【四二・〇〇】講演（東京）

【四二・三〇】講演（東京）

【四三・〇〇】講演（東京）

【四三・三〇】講演（東京）

【四四・〇〇】講演（東京）

【四四・三〇】講演（東京）

【四五・〇〇】講演（東京）

【四五・三〇】講演（東京）

【四六・〇〇】講演（東京）

【四六・三〇】講演（東京）

【四七・〇〇】講演（東京）

【四七・三〇】講演（東京）

【四八・〇〇】講演（東京）

【四八・三〇】講演（東京）

【四九・〇〇】講演（東京）

【四九・三〇】講演（東京）

【五〇・〇〇】講演（東京）

【五〇・三〇】講演（東京）

【五一・〇〇】講演（東京）

【五一・三〇】講演（東京）

【五二・〇〇】講演（東京）

【五二・三〇】講演（東京）

【五三・〇〇】講演（東京）

【五三・三〇】講演（東京）

【五四・〇〇】講演（東京）

【五四・三〇】講演（東京）

【五五・〇〇】講演（東京）

【五五・三〇】講演（東京）

【五六・〇〇】講演（東京）

【五六・三〇】講演（東京）

【五七・〇〇】講演（東京）

【五七・三〇】講演（東京）

【五八・〇〇】講演（東京）

【五八・三〇】講演（東京）

【五九・〇〇】講演（東京）

【五九・三〇】講演（東京）

【六〇・〇〇】講演（東京）

【六〇・三〇】講演（東京）

【六一・〇〇】講演（東京）

【六一・三〇】講演（東京）

【六二・〇〇】講演（東京）

【六二・三〇】講演（東京）

【六三・〇〇】講演（東京）

【六三・三〇】講演（東京）

【六四・〇〇】講演（東京）

【六四・三〇】講演（東京）

【六五・〇〇】講演（東京）

【六五・三〇】講演（東京）

【六六・〇〇】講演（東京）

【六六・三〇】講演（東京）

【六七・〇〇】講演（東京）

【六七・三〇】講演（東京）

【六八・〇〇】講演（東京）

【六八・三〇】講演（東京）

【六九・〇〇】講演（東京）

【六九・三〇】講演（東京）

【七〇・〇〇】講演（東京）

【七〇・三〇】講演（東京）

【七一・〇〇】講演（東京）

【七一・三〇】講演（東京）

【七二・〇〇】講演（東京）

【七二・三〇】講演（東京）

【七三・〇〇】講演（東京）

【七三・三〇】講演（東京）

【七四・〇〇】講演（東京）

【七四・三〇】講演（東京）

【七五・〇〇】講演（東京）

【七五・三〇】講演（東京）

【七六・〇〇】講演（東京）

【七六・三〇】講演（東京）

【七七・〇〇】講演（東京）

【七七・三〇】講演（東京）

【七八・〇〇】講演（東京）

【七八・三〇】講演（東京）

【七九・〇〇】講演（東京）

【七九・三〇】講演（東京）

【八〇・〇〇】講演（東京）

【八〇・三〇】講演（東京）

【八一・〇〇】講演（東京）

【八一・三〇】講演（東京）

【八二・〇〇】講演（東京）

【八二・三〇】講演（東京）

【八三・〇〇】講演（東京）

【八三・三〇】講演（東京）

【八四・〇〇】講演（東京）

【八四・三〇】講演（東京）

【八五・〇〇】講演（東京）

【八五・三〇】講演（東京）

【八六・〇〇】講演（東京）

【八六・三〇】講演（東京）

【八七・〇〇】講演（東京）

【八七・三〇】講演（東京）

【八八・〇〇】講演（東京）

【八八・三〇】講演（東京）

【八九・〇〇】講演（東京）

【八九・三〇】講演（東京）

【九〇・〇〇】講演（東京）

【九〇・三〇】講演（東京）

【九一・〇〇】講演（東京）

【九一・三〇】講演（東京）

【九二・〇〇】講演（東京）

【九二・三〇】講演（東京）

【九三・〇〇】講演（東京）

【九三・三〇】講演（東京）

【九四・〇〇】講演（東京）

【九四・三〇】講演（東京）

【九五・〇〇】講演（東京）

【九五・三〇】講演（東京）

【九六・〇〇】講演（東京）

【九六・三〇】講演（東京）

【九七・〇〇】講演（東京）

【九七・三〇】講演（東京）

【九八・〇〇】講演（東京）

【九八・三〇】講演（東京）

【九九・〇〇】講演（東京）

【九九・三〇】講演（東京）

【一〇〇・〇〇】講演（東京）

【一〇〇・三〇】講演（東京）

【一〇一・〇〇】講演（東京）

【一〇一・三〇】講演（東京）

【一〇二・〇〇】講演（東京）

【一〇二・三〇】講演（東京）

【一〇三・〇〇】講演（東京）

【一〇三・三〇】講演（東京）

【一〇四・〇〇】講演（東京）

【一〇四・三〇】講演（東京）

【一〇五・〇〇】講演（東京）

【一〇五・三〇】講演（東京）

【一〇六・〇〇】講演（東京）

【一〇六・三〇】講演（東京）

【一〇七・〇〇】講演（東京）

【一〇七・三〇】講演（東京）

【一〇八・〇〇】講演（東京）

【一〇八・三〇】講演（東京）

【一〇九・〇〇】講演（東京）

【一〇九・三〇】講演（東京）

【一一〇・〇〇】講演（東京）

【一一〇・三〇】講演（東京）

【一一一・〇〇】講演（東京）

【一一一・三〇】講演（東京）

【一一二・〇〇】講演（東京）

【一一二・三〇】講演（東京）

【一一三・〇〇】講演（東京）

【一一三・三〇】講演（東京）

【一一四・〇〇】講演（東京）

【一一四・三〇】講演（東京）

【一一五・〇〇】講演（東京）

【一一五・三〇】講演（東京）

【一一六・〇〇】講演（東京）

【一一六・三〇】講演（東京）

【一一七・〇〇】講演（東京）

【一一七・三〇】講演（東京）

【一一八・〇〇】講演（東京）

【一一八・三〇】講演（東京）

【一一九・〇〇】講演（東京）

【一一九・三〇】講演（東京）

【一二〇・〇〇】講演（東京）

【一二〇・三〇】講演（東京）

【一二一・〇〇】講演（東京）

【一二一・三〇】講演（東京）

【一二二・〇〇】講演（東京）

【一二二・三〇】講演（東京）

【一二三・〇〇】講演（東京）

【一二三・三〇】講演（東京）

【一二四・〇〇】講演（東京）

【一二四・三〇】講演（東京）

【一二五・〇〇】講演（東京）

【一二五・三〇】講演（東京）

【一二六・〇〇】講演（東京）

【一二六・三〇】講演（東京）

【一二七・〇〇】講演（東京）

【一二七・三〇】講演（東京）

【一二八・〇〇】講演（東京）

【一二八・三〇】講演（東京）

【一二九・〇〇】講演（東京）

【一二九・三〇】講演（東京）

【一三〇・〇〇】講演（東京）

【一三〇・三〇】講演（東京）

【一三一・〇〇】講演（東京）

【一三一・三〇】講演（東京）

【一三二・〇〇】講演（東京）

【一三二・三〇】講演（東京）

【一三三・〇〇】講演（東京）

【一三三・三〇】講演（東京）

【一三四・〇〇】講演（東京）

【一三四・三〇】講演（東京）

【一三五・〇〇】講演（東京）

【一三五・三〇】講演（東京）

【一三六・〇〇】講演（東京）

【一三六・三〇】講演（東京）

【一三七・〇〇】講演（東京）

【一三七・三〇】講演（東京）

【一三八・〇〇】講演（東京）

【一三八・三〇】講演（東京）

【一三九・〇〇】講演（東京）

【一三九・三〇】講演（東京）

【一四〇・〇〇】講演（東京）

【一四〇・三〇】講演（東京）

【一四一・〇〇】講演（東京）

【一四一・三〇】講演（東京）

【一四二・〇〇】講演（東京）

【一四二・三〇】講演（東京）

【一四三・〇〇】講演（東京）

【一四三・三〇】講演（東京）

【一四四・〇〇】講演（東京）

【一四四・三〇】講演（東京）

【一四五・〇〇】講演（東京）

【一四五・三〇】講演（東京）

【一四六・〇〇】講演（東京）

【一四六・三〇】講演（東京）

【一四七・〇〇】講演（東京）

【一四七・三〇】講演（東京）

【一四八・〇〇】講演（東京）

【一四八・三〇】講演（東京）

【一四九・〇〇】講演（東京）

【一四九・三〇】講演（東京）

【一五〇・〇〇】講演（東京）

【一五〇・三〇】講演（東京）

【一五一・〇〇】講演（東京）

【一五一・三〇】講演（東京）

【一五二・〇〇】講演（東京）

【一五二・三〇】講演（東京）

【一五三・〇〇】講演（東京）

【一五三・三〇】講演（東京）

【一五四・〇〇】講演（東京）

【一五四・三〇】講演（東京）

【一五五・〇〇】講演（東京）

【一五五・三〇】講演（東京）

【一五六・〇〇】講演（東京）

【一五六・三〇】講演（東京）

【一五七・〇〇】講演（東京）

【一五七・三〇】講演（東京）

【一五八・〇〇】講演（東京）

【一五八・三〇】講演（東京）

【一五九・〇〇】講演（東京）

【一五九・三〇】講演（東京）

【一六〇・〇〇】講演（東京）

【一六〇・三〇】講演（東京）

【一六一・〇〇】講演（東京）

【一六一・三〇】講演（東京）

【一六二・〇〇】講演（東京）

【一六二・三〇】講演（東京）

【一六三・〇〇】講演（東京）

【一六三・三〇】講演（東京）

【一六四・〇〇】講演（東京）

【一六四・三〇】講演（東京）

【一六五・〇〇】講演（東京）

【一六五・三〇】講演（東京）

【一六六・〇〇】講演（東京）

【一六六・三〇】講演（東京）

【一六七・〇〇】講演（東京）

【一六七・三〇】講演（東京）

【一六八・〇〇】講演（東京）

【一六八・三〇】講演（東京）

【一六九・〇〇】講演（東京）

【一六九・三〇】講演（東京）

【一七〇・〇〇】講演（東京）

【一七〇・三〇】講演（東京）

【一七一・〇〇】講演（東京）

【一七一・三〇】講演（東京）

【一七二・〇〇】講演（東京）

【一七二・三〇】講演（東京）

【一七三・〇〇】講演（東京）

【一七三・三〇】講演（東京）

【一七四・〇〇】講演（東京）

【一七四・三〇】講演（東京）

【一七五・〇〇】講演（東京）

【一七五・三〇】講演（東京）

【一七六・〇〇】講演（東京）

【一七六・三〇】講演（東京）

【一七七・〇〇】講演（東京）

【一七七・三〇】講演（東京）

【一七八・〇〇】講演（東京）

【一七八・三〇】講演（東京）

【一七九・〇〇】講演（東京）

【一七九・三〇】講演（東京）

【一八〇・〇〇】講演（東京）

【一八〇・三〇】講演（東京）

【一八一・〇〇】講演（東京）

【一八一・三〇】講演（東京）

【一八二・〇〇】講演（東京）

【一八二・三〇】講演（東京）

【一八三・〇〇】講演（東京）

【一八三・三〇】講演（東京）

【一八四・〇〇】講演（東京）

【一八四・三〇】講演（東京）

【一八五・〇〇】講演（東京）

【一八五・三〇】講演（東京）

【一八六・〇〇】講演（東京）

【一八六・三〇】講演（東京）

【一八七・〇〇】講演（東京）

【一八七・三〇】講演（東京）

【一八八・〇〇】講演（東京）

【一八八・三〇】講演（東京）

【一八九・〇〇】講演（東京）

【一八九・三〇】講演（東京）

【一九〇・〇〇】講演（東京）

【一九〇・三〇】講演（東京）

【一九一・〇〇】講演（東京）

【一九一・三〇】講演（東京）

【一九二・〇〇】講演（東京）

【一九二・三〇】講演（東京）

【一九三・〇〇】講演（東京）

【一九三・三〇】講演（東京）

【一九四・〇〇】講演（東京）

【一九四・三〇】講演（東京）

【一九五・〇〇】講演（東京）

【一九五・三〇】講演（東京）

【一九六・〇〇】講演（東京）

【一九六・三〇】講演（東京）

【一九七・〇〇】講演（東京）

【一九七・三〇】講演（東京）

【一九八・〇〇】講演（東京）

【一九八・三〇】講演（東京）

【一九九・〇〇】講演（東京）

【一九九・三〇】講演（東京）

【二〇〇・〇〇】講演（東京）

【二〇〇・三〇】講演（東京）

【二〇一・〇〇】講演（東京）

【二〇一・三〇】講演（東京）

【二〇二・〇〇】講演（東京）

【二〇二・三〇】講演（東京）

【二〇三・〇〇】講演（東京）

【二〇三・三〇】講演（東京）

【二〇四・〇〇】講演（東京）

【二〇四・三〇】講演（東京）

【二〇五・〇〇】講演（東京）

【二〇五・三〇】講演（東京）

【二〇六・〇〇】講演（東京）

【二〇六・三〇】講演（東京）

【二〇七・〇〇】講演（東京）

【二〇七・三〇】講演（東京）

【二〇八・〇〇】講演（東京）

【二〇八・三〇】講演（東京）

【二〇九・〇〇】講演（東京）

【二〇九・三〇】講演（東京）

【二一〇・〇〇】講演（東京）

【二一〇・三〇】講演（東京）

【二一一・〇〇】講演（東京）

【二一一・三〇】講演（東京）

【二一二・〇〇】講演（東京）

【二一二・三〇】講演（東京）

【二一三・〇〇】講演（東京）

【二一三・三〇】講演（東京）

【二一四・〇〇】講演（東京）

【二一四・三〇】講演（東京）

【二一五・〇〇】講演（東京）

【二一五・三〇】講演（東京）

【二一六・〇〇】講演（東京）

【二一六・三〇】講演（東京）

【二一七・〇〇】講演（東京）

【二一七・三〇】講演（東京）

【二一八・〇〇】講演（東京）

【二一八・三〇】講演（東京）

【二一九・〇〇】講演（東京）

【二一九・三〇】講演（東京）

【二二〇・〇〇】講演（東京）

【二二〇・三〇】講演（東京）

【二二一・〇〇】講演（東京）

【二二一・三〇】講演（東京）

【二二二・〇〇】講演（東京）

【二二二・三〇】講演（東京）

【二二三・〇〇】講演（東京）

【二二三・三〇】講演（東京）

【二二四・〇〇】講演（東京）

【二二四・三〇】講演（東京）

【二二五・〇〇】講演（東京）

【二二五・三〇】講演（東京）

【二二六・〇〇】講演（東京）

【二二六・三〇】講演（東京）

【二二七・〇〇】講演（東京）

【二二七・三〇】講演（東京）

【二二八・〇〇】講演（東京）

【二二八・三〇】講演（東京）

【二二九・〇〇】講演（東京）

【二二九・三〇】講演（東京）

【二三〇・〇〇】講演（東京）

【二三〇・三〇】講演（東京）

【二三一・〇〇】講演（東京）

【二三一・三〇】講演（東京）

【二三二・〇〇】講演（東京）

【二三二・三〇】講演（東京）

【二三三・〇〇】講演（東京）

【二三三・三〇】講演（東京）

【二三四・〇〇】講演（東京）

【二三四・三〇】講演（東京）

【二三五・〇〇】講演（東京）

【二三五・三〇】講演（東京）

【二三六・〇〇】講演（東京）

【二三六・三〇】講演（東京）

【二三七・〇〇】講演（東京）

【二三七・三〇】講演（東京）

【二三八・〇〇】講演（東京）

【二三八・三〇】講演（東京）

【二三九・〇〇】講演（東京）

【二三九・三〇】講演（東京）

【二四〇・〇〇】講演（東京）

【二四〇・三〇】講演（東京）

【二四一・〇〇】講演（東京）

【二四一・三〇】講演（東京）

【二四二・〇〇】講演（東京）

【二四二・三〇】講演（東京）

【二四三・〇〇】講演（東京）

【二四三・三〇】講演（東京）

【二四四・〇〇】講演（東京）

【二四四・三〇】講演（東京）

【二四五・〇〇】講演（東京）

【二四五・三〇】講演（東京）

【二四六・〇〇】講演（東京）

【二四六・三〇】講演（東京）

【二四七・〇〇】講演（東京）

【二四七・三〇】講演（東京）

【二四八・〇〇】講演（東京）

【二四八・三〇】講演（東京）

【二四九・〇〇】講演（東京）

【二四九・三〇】講演（東京）

【二五〇・〇〇】講演（東京）

【二五〇・三〇】講演（東京）

【二五一・〇〇】講演（東京）

【二五一・三〇】講演（東京）

【二五二・〇〇】講演（東京）

【二五二・三〇】講演（東京）

【二五三・〇〇】講演（東京）

【二五三・三〇】講演（東京）

【二五四・〇〇】講演（東京）

【二五四・三〇】講演（東京）

【二五五・〇〇】講演（東京）

【二五五・三〇】講演（東京）

【二五六・〇〇】講演（東京）

【二五六・三〇】講演（東京）

【二五七・〇〇】講演（東京）

【二五七・三〇】講演（東京）

【二五八・〇〇】講演（東京）

【二五八・三〇】講演（東京）

【二五九・〇〇】講演（東京）

【二五九・三〇】講演（東京）

【二六〇・〇〇】講演（東京）

【二六〇・三〇】講演（東京）

【二六一・〇〇】講演（東京）

【二六一・三〇】講演（東京）

【二六二・〇〇】講演（東京）

【二六二・三〇】講演（東京）

【二六三・〇〇】講演（東京）

【二六三・三〇】講演（東京）

【二六四・〇〇】講演（東京）

【二六四・三〇】講演（東京）

【二六五・〇〇】講演（東京）

【二六五・三〇】講演（東京）

【二六六・〇〇】講演（東京）

【二六六・三〇】講演（東京）

【二六七・〇〇】講演（東京）

【二六七・三〇】講演（東京）

【二六八・〇〇】講演（東京）

【二六八・三〇】講演（東京）

【二六九・〇〇】講演（東京）

【二六九・三〇】講演（東京）

【二七〇・〇〇】講演（東京）

【二七〇・三〇】講演（東京）

【二七一・〇〇】講演（東京）

【二七一・三〇】講演（東京）

【二七二・〇〇】講演（東京）

【二七二・三〇】講演（東京）

【二七三・〇〇】講演（東京）

【二七三・三〇】講演（東京）

【二七四・〇〇】講演（東京）

【二七四・三〇】講演（東京）

【二七五・〇〇】講演（東京）

【二七五・三〇】講演（東京）

【二七六・〇〇】講演（東京）

【二七六・三〇】講演（東京）

【二七七・〇〇】講演（東京）

【二七七・三〇】講演（東京）

【二七八・〇〇】講演（東京）

【二七八・三〇】講演（東京）

【二七九・〇〇】講演（東京）

【二七九・三〇】講演（東京）

【二八〇・〇〇】講演（東京）

【二八〇・三〇】講演（東京）

【二八一・〇〇】講演（東京）

【二八一・三〇】講演（東京）

【二八二・〇〇】講演（東京）

【二八二・三〇】講演（東京）

【二八三・〇〇】講演（東京）

【二八三・三〇】講演（東京）

【二八四・〇〇】講演（東京）

【二八四・三〇】講演（東京）

【二八五・〇〇】講演（東京）

【二八五・三〇】講演（東京）

【二八六・〇〇】講演（東京）

【二八六・三〇】講演（東京）

【二八七・〇〇】講演（東京）

【二八七・三〇】講演（東京）

【二八八・〇〇】講演（東京）

【二八八・三〇】講演（東京）

【二八九・〇〇】講演（東京）

【二八九・三〇】講演（東京）

【二九〇・〇〇】講演（東京）

【二九〇・三〇】講演（東京）

【二九一・〇〇】講演（東京）

【二九一・三〇】講演（東京）

【二九二・〇〇】講演（東京）

【二九二・三〇】講演（東京）

【二九三・〇〇】講演（東京）

【二九三・三〇】講演（東京）

【二九四・〇〇】講演（東京）

【二九四・三〇】講演（東京）

【二九五・〇〇】講演（東京）

【二九五・三〇】講演（東京）

【二九六・〇〇】講演（東京）

【二九六・三〇】講演（東京）

【二九七・〇〇】講演（東京）

【二九七・三〇】講演（東京）

【二九八・〇〇】講演（東京）

【二九八・三〇】講演（東京）

【二九九・〇〇】講演（東京）

【二九九・三〇】講演（東京）

【三〇〇・〇〇】講演（東京）

【三〇〇・三〇】講演（東京）

【三〇一・〇〇】講演（東京）

【三〇一・三〇】講演（東京）

【三〇二・〇〇】講演（東京）

【三〇二・三〇】講演（東京）

【三〇三・〇〇】講演（東京）

【三〇三・三〇】講演（東京）

【三〇四・〇〇】講演（東京）

【三〇四・三〇】講演（東京）

【三〇五・〇〇】講演（東京）

【三〇五・三〇】講演（東京）

【三〇六・〇〇】講演（東京）

【三〇六・三〇】講演（東京）

【三〇七・〇〇】講演（東京）

【三〇七・三〇】講演（東京）

【三〇八・〇〇】講演（東京）

【三〇八・三〇】講演（東京）

【三〇九・〇〇】講演（東京）

【三〇九・三〇】講演（東京）

【三一〇・〇〇】講演（東京）

【三一〇・三〇】講演（東京）

【三一一・〇〇】講演（東京）

【三一一・三〇】講演（東京）

【三一二・〇〇】講演（東京）

【三一二・三〇】講演（東京）

【三一三・〇〇】講演（東京）

【三一三・三〇】講演（東京）

【三一四・〇〇】講演（東京）

【三一四・三〇】講演（東京）

【三一五・〇〇】講演（東京）

【三一五・三〇】講演（東京）

【三一六・〇〇】講演（東京）

【三一六・三〇】講演（東京）

【三一七・〇〇】講演（東京）

【三一七・三〇】講演（東京）

【三一八・〇〇】講演（東京）

【三一八・三〇】講演（東京）

【三一九・〇〇】講演（東京）

【三一九・三〇】講演（東京）

【三二〇・〇〇】講演（東京）

【三二〇・三〇】講演（東京）

【三二一・〇〇】講演（東京）

【三二一・三〇】講演（東京）

【三二二・〇〇】講演（東京）

【三二二・三〇】講演（東京）

【三二三・〇〇】講演（東京）

【三二三・三〇】講演（東京）

【三二四・〇〇】講演（東京）

【三二四・三〇】講演（東京）

【三二五・〇〇】講演（東京）

【三二五・三〇】講演（東京）

【三二六・〇〇】講演（東京）

【三二六・三〇】講演（東京）

【三二七・〇〇】講演（東京）

【三二七・三〇】講演（東京）

【三二八・〇〇】講演（東京）

【三二八・三〇】講演（東京）

【三二九・〇〇】講演（東京）

【三二九・三〇】講演（東京）

【三三〇・〇〇】講演（東京）

【三三〇・三〇】講演（東京）

【三三一・〇〇】講演（東京）

【三三一・三〇】講演（東京）

【三三二・〇〇】講演（東京）

【三三二・三〇】講演（東京）

【三三三・〇〇】講演（東京）

【三三三・三〇】講演（東京）

【三三四・〇〇】講演（東京）

【三三四・三〇】講演（東京）

【三三五・〇〇】講演（東京）

【三三五・三〇】講演（東京）

【三三六・〇〇】講演（東京）

【三三六・三〇】講演（東京）

【三三七・〇〇】講演（東京）

【三三七・三〇】講演（東京）

【三三八・〇〇】講演（東京）

【三三八・三〇】講演（東京）

【三三九・〇〇】講演（東京）

【三三九・三〇】講演（東京）

【三四〇・〇〇】講演（東京）

【三四〇・三〇】講演（東京）

【三四一・〇〇】講演（東京）

【三四一・三〇】講演（東京）

【三四二・〇〇】講演（東京）

【三四二・三〇】講演（東京）

【三四三・〇〇】講演（東京）

【三四三・三〇】講演（東京）

【三四四・〇〇】講演（東京）

【三四四・三〇】講演（東京）

【三四五・〇〇】講演（東京）

【三四五・三〇】講演（東京）

【三四六・〇〇】講演（東京）

【三四六・三〇】講演（東京）

【三四七・〇〇】講演（東京）

【三四七・三〇】講演（東京）

【三四八・〇〇】講演（東京）

【三四八・三〇】講演（東京）

【三四九・〇〇】講演（東京）

【三四九・三〇】講演（東京）

【三五〇・〇〇】講演（東京）

【三五〇・三〇】講演（東京）

【三五一・〇〇】講演（東京）

【三五一・三〇】講演（東京）

【三五二・〇〇】講演（東京）

【三五二・三〇】講演（東京）

【三五三・〇〇】講演（東京）

【三五三・三〇】講演（東京）

【三五四・〇〇】講演（東京）

【三五四・三〇】講演（東京）

【三五五・〇〇】講演（東京）

【三五五・三〇】講演（東京）

【三五六・〇〇】講演（東京）

【三五六・三〇】講演（東京）

【三五七・〇〇】講演（東京）

【三五七・三〇】講演（東京）

【三五八・〇〇】講演（東京）

【三五八・三〇】講演（東京）

【三五九・〇〇】講演（東京）

【三五九・三〇】講演（東京）

【三六〇・〇〇】講演（東京）

【三六〇・三〇】講演（東京）

【三六一・〇〇】講演（東京）

【三六一・三〇】講演（東京）

【三六二・〇〇】講演（東京）

【三六二・三〇】講演（東京）

【三六三・〇〇】講演（東京）

【三六三・三〇】講演（東京）

【三六四・〇〇】講演（東京）

【三六四・三〇】講演（東京）

【三六五・〇〇】講演（東京）

【三六五・三〇】講演（東京）

【三六六・〇〇】講演（東京）

【三六六・三〇】講演（東京）

【三六七・〇〇】講演（東京）

【三六七・三〇】講演（東京）

【三六八・〇〇】講演（東京）

【三六八・三〇】講演（東京）

【三六九・〇〇】講演（東京）

【三六九・三〇】講演（東京）

【三七〇・〇〇】講演（東京）

【三七〇・三〇】講演（東京）

【三七一・〇〇】講演（東京）

【三七一・三〇】講演（東京）

【三七二・〇〇】講演（東京）

【三七二・三〇】講演（東京）

【三七三・〇〇】講演（東京）

【三七三・三〇】講演（東京）

【三七四・〇〇】講演（東京）

【三七四・三〇】講演（東京）

【三七五・〇〇】講演（東京）

【三七五・三〇】講演（東京）

【三七六・〇〇】講演（東京）

【三七六・三〇】講演（東京）

【三七七・〇〇】講演（東京）

【三七七・三〇】講演（東京）

【三七八・〇〇】講演（東京）

【三七八・三〇】講演（東京）

【三七九・〇〇】講演（東京）

【三七九・三〇】講演（東京）

【三八〇・〇〇】講演（東京）

【三八〇・三〇】講演（東京）

【三八一・〇〇】講演（東京）

【三八一・三〇】講演（東京）

【三八二・〇〇】講演（東京）

【三八二・三〇】講演（東京）

【三八三・〇〇】講演（東京）

【三八三・三〇】講演（東京）

【三八四・〇〇】講演（東京）

【三八四・三〇】講演（東京）

【三八五・〇〇】講演（東京）

【三八五・三〇】講演（東京）

【三八六・〇〇】講演（東京）

【三八六・三〇】講演（東京）

【三八七・〇〇】講演（東京）

【三八七・三〇】講演（東京）

【三八八・〇〇】講演（東京）

【三八八・三〇】講演（東京）

【三八九・〇〇】講演（東京）

【三八九・三〇】講演（東京）

【三九〇・〇〇】講演（東京）

【三九〇・三〇】講演（東京）

【三九一・〇〇】講演（東京）

【三九一・三〇】講演（東京）

【三九二・〇〇】講演（東京）

【三九二・三〇】講演（東京）

【三九三・〇〇】講演（東京）

【三九三・三〇】講演（東京）

【三九四・〇〇】講演（東京）

【三九四・三〇】講演（東京）

【三九五・〇〇】講演（東京）

【三九五・三〇】講演（東京）

【三九六・〇〇】講演（東京）

【三九六・三〇】講演（東京）

【三九七・〇〇】講演（東京）

【三九七・三〇】講演（東京）

【三九八・〇〇】講演（東京）

【三九八・三〇】講演（東京）

【三九九・〇〇】講演（東京）

【三九九・三〇】講演（東京）

【四〇〇・〇〇】講演（東京）

【四〇〇・三〇】講演（東京）

【四〇一・〇〇】講演（東京）

【四〇一・三〇】講演（東京）

【四〇二・〇〇】講演（東京）

【四〇二・三〇】講演（東京）

【四〇三・〇〇】講演（東京）

【四〇三・三〇】講演（東京）

【四〇四・〇〇】講演（東京）

【四〇四・三〇】講演（東京）

【四〇五・〇〇】講演（東京）

【四〇五・三〇】講演（東京）

【四〇六・〇〇】講演（東京）

【四〇六・三〇】講演（東京）

【四〇七・〇〇】講演（東京）

【四〇七・三〇】講演（東京）

【四〇八・〇〇】講演（東京）

【四〇八・三〇】講演（東京）

【四〇九・〇〇】講演（東京）

【四〇九・三〇】講演（東京）

【四一〇・〇〇】講演（東京）

【四一〇・三〇】講演（東京）

【四一一・〇〇】講演（東京）

【四一一・三〇】講演（東京）

【四一二・〇〇】講演（東京）

【四一二・三〇】講演（東京）

【四一三・〇〇】講演（東京）

【四一三・三〇】講演（東京）

【四一四・〇〇】講演（東京）

【四一四・三〇】講演（東京）

【四一五・〇〇】講演（東京）

【四一五・三〇】講演（東京）

【四一六・〇〇】講演（東京）

【四一六・三〇】講演（東京）

【四一七・〇〇】講演（東京）

【四一七・三〇】講演（東京）

【四一八・〇〇】講演（東京）

【四一八・三〇】講演（東京）

【四一九・〇〇】講演（東京）

【四一九・三〇】講演（東京）

【四二〇・〇〇】講演（東京）

【四二〇・三〇】講演（東京）

【四二一・〇〇】講演（東京）

【四二一・三〇】講演（東京）

【四二二・〇〇】講演（東京）

【四二二・三〇】講演（東京）

【四二三・〇〇】講演（東京）

【四二三・三〇】講演（東京）

【四二四・〇〇】講演（東京）

【四二四・三〇】講演（東京）

【四二五・〇〇】講演（東京）

【四二五・三〇】講演（東京）

【四二六・〇〇】講演（東京）

片や基隆—片や澎湖—
新珊瑚林の奪合ひ
然し雙方の主張次第に歩寄る
許可漁船數は澎湖と基隆で半々
漁場管轄、根據地陸揚港は澎湖か

新設の珊瑚採取を繞る澎湖と基隆との紛糾は最初雙方の主張がお互ひに誤解されてゐたために起きたもので、冷靜な態度を以つてお互ひがその實のあるところを理解する樣になつた樣である。一方殖産局に於ても本問題に對する關係官廳の意嚮を糺すと共に、その實情は今朝日本に歸着の途に就いた總督府に入るものと見做される、而して本問題解決の第一前提たる認可漁船數の問題については去る二十六日澎湖廳が漁船六隻を繰り上げて臨時許可の數を增加したものが六月一日發布に決定したるが、其の內譯は馬公に一番近い關係上珊瑚採取の許可が下る場合は漁船出入の根據を馬公とし更に勝地及び阪口港、馬公でといふ樣な條件を附して貰ひたい、といつても許可漁船はすべて澎湖の結果せよといふ樣な獨占的な要求はやらぬ、まア漁船數は基隆と澎湖を半々位のところが妥當だらう、それにしても現在馬公に漁船自裝あるが許可の珊瑚採取に熟練した漁夫がゐないので澎湖として基隆から熟練漁夫を傭つて來ねばならぬ、そこで基隆として自ら許可を受けて採取に出掛けるものと殆に澎湖からは傭はれて行くものとの兩者を待つことになつた、また馬公を根據とするのは如何しても不便だから一ヶ月入用馬公の根據とせざるを得ないことになるものと見做される

基隆側の意見

は、一旦の澎湖からの出張員と雖を割つて貰ひたいとの意向といふが成るほど地元として半分だけの權利を得たいとは充分な話であり、又阪口港や阪賀も地元を便利とする樣になるかも知れぬ、尙養殖の漁場者としては從來の漁場が相當荒廢してゐるため新漁場に於ける採取許可の數は基隆の分の外みは從來の許可とせず從即の許可に於ける漁場の數更といふ手續きで進めて貰ひたいものである

殖産局

といふのにある、殖産局側の言分として此の漁場を各地の漁獲の實際に即應して貰ひたいのへは、殊後のが許可申請には總督の許可を經て殖産局に報告しておけば、許可の場合には總督から改めて申請をなさしめることとなり此の點としての意味を織込めるし、之位のことは總督の權限を以てやりはなるまいとの腹である

佛蘭西の政變と新貨幣政策
何れにしても日本への影響少なし
わが大藏省の觀測

【東京一日發本社特電】フランスに於ける財政獨裁確立案の否決に次いで內閣の更迭は國政府にとる數次の平價切下反對論にも拘らず、フラン圓に金ブロック諸國の連帶に關する危惧を念々濃厚ならしめてゐるが、我が大藏省でも五月三十一日夫吹、津島局次官、青木理財局長等幹部を持寄りその動向並に我が國に及ぼす影響につき協議した結果、フランスの政治經濟事情を參照にすれば當分金本位制を持續するか

一、ベルギーの執つた如き平價切下方法を採るか

一、或は英國の執つた如き金本位離脫の方法を執るか

三者の道の一を步むの外ないであらう併し平價切下や金本位離脫を行つても我が國としては既に金本位離脫國として金ブロック諸國と爲替の上から見てその關係淺く從つて我が貿易上の影響は比較的輕微であらう、從つて目下の所その動向を靜觀すれば可なりとの點で一致してゐる

爲替への影響

【神戸一日發本社特電】噴火日上に立つ法貨を買つて我が爲替銀行方面でも注視しつつあるが、今のところ爲替は平價切下げ時の兩國とほゞ同樣の關係にあるまいとの觀察から輸出四千萬圓、輸入二千萬圓ほどあるが今回程度く程のことになく、大勢には影響なしと見做してゐる模樣だ

輸入より輸出見込品

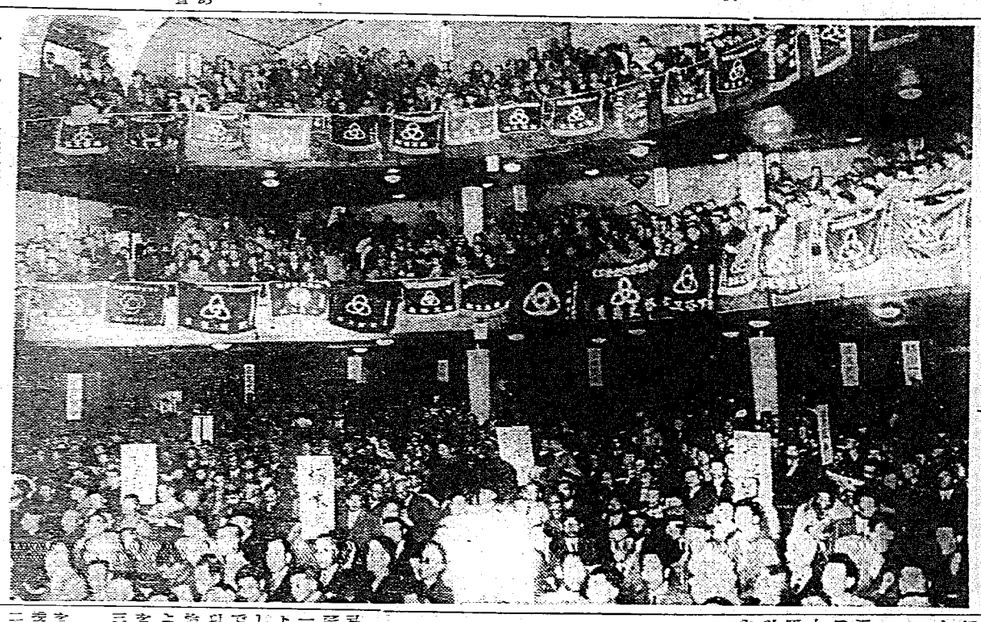
【東京一日發】大藏省當局の觀測によれば、五月三十一日現在の外國爲替管理法による輸出入の許可狀況は輸出が約三千萬圓、輸入が約二千萬圓で輸出超過となつてゐるが、これは輸入品の內地到着が遲れてゐるためで、實際は輸入超過となつてゐるものと見做されてゐる

カナダでも
通貨政策の獨裁權
近く法律案を議會に提出に決す

【オツタワ二十日發本社特電】カナダ政府はフランスの通貨問題その他の國際經濟情勢に鑑みカナダの通貨政策に關し自衞策を講ずる所、二十日ベネット首相に於て本院に於ての知き趣旨に基き通貨價値引下の意向を有してゐないけれども英米諸國の變化により引下げが必要となつた場合には何時でも通貨の價値を改正して置く必要を認め、即ち政府が必要に應じて金の自由鑄造に關して金の再評價をなし、臨時通貨價値を變更する權能を與へんとするものである

【モントリオール二十日發本社特電】カナダ首相の金本位問題に關する演說は一般財界方面に大なる印象を與へ、カナダ財界方面では英國が再び金本位に復歸するか、カナダ獨自の立場を採るかに關し種々の觀測を下してゐる

カナダ首相の
平價切下獨裁權
四割以內を要求か



◆われらの生活權を護れ！のスローガン物々しく東京日本青年會館に參集、商權擁護を叫んだ全日本裝飾聯盟大會

一期産米の格付
查定を前に手廻し良き
虎尾郡からの陳情？

【臺中電話一日發】臺中州虎尾郡內各地の米穀業者は今回の一期米格付查定に當り從來の慣例に從ひ、同郡內の米穀は同郡內の格付人を以て查定すべきものと主張し、既に郡內各地の業者代表者數名は一日臺中州廳に出頭し、其の旨を陳情したが、同郡は從來臺中州內の格付人を以て查定し來つたものであるが、今回に限り

全台湾の衛生口錠

口中殺菌剤

カオール

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする

御愛用者に限る

大優待

賣行大躍進。謝恩と
新容器發賣。現物展示の爲。

実用新案『保健容器』進呈

保健容器進呈方法

皆様の健康を保持すべくオール臺灣の薬店と協力して益々カオール御常用の普及と新容器御披露の爲

本日より當分の間全台湾有名薬店に於て

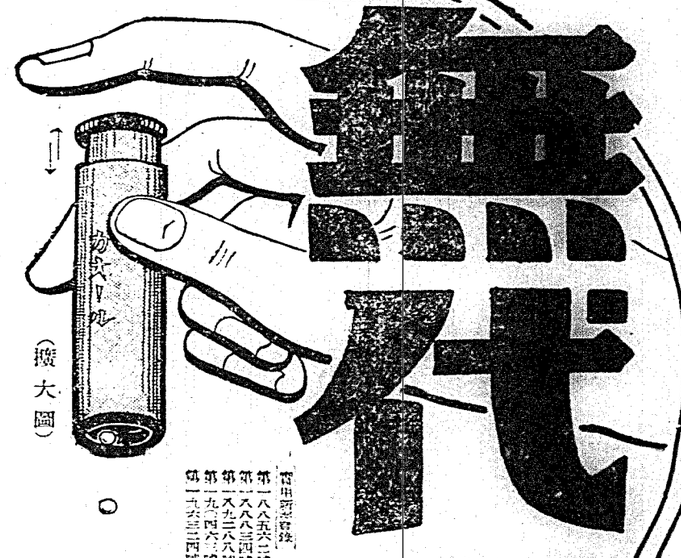
カオール定價二十銭包一個御買上毎に

『保健容器』進呈

カオール

携帯至便
優美高尚
使用便利

▽進呈數に限りがあります、賣切れにならぬ内御近所の藥店で今すぐ御買求め下さい。



特長

○抑へる毎に一粒づゝ氣持よく出る
○出過ぎ出不足なく望みの粒數が服用出來
○輕快にして携帯至便
○形はスマートで優美な濃いコバルト色

配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松尾道

一、口中殺菌劑を配合す
　口中に於て發生する有害の細菌を撲滅す

二、健胃整腸劑を配合す
　口腔より入る病菌に對し胃腸を健全にし病菌を撲滅す

三、興奮劑及强壯劑を配合す
　口腔より入る病菌に對し胃腸を健全にし病菌を撲滅す

四、清凉劑及芳香劑を配合す
　口腔より入る病菌に對し胃腸を健全にし病菌を撲滅す

定價と容量

袋入	(十錢)	百粒
同	(二十錢)	二百五十粒
ポケット容器付	(三十錢)	三百粒
御勾玉形容器付	(五十錢)	五百粒
鞄形容器付	(五十錢)	五百粒
光彩美術容器付	(五十錢)	五百粒
保健容器付	(五十錢)	五百粒
徳用瓶入	(五十錢)	八百粒
同	(一圓)	二千二百粒

目下カオール効能書一枚で

金側腕時計 其他が 當る

大懸賞募集中

詳細は藥店にてお聞き下さい
藥店で答案のお取次を致します
◎期間　七月三十一日まで

本舗　東京市日本橋區水天宮前
株式會社　安藤井筒堂藥品部

内地からの往復に賃金二割を引き度い

周遊券制度にも参加しやう

臺鐵・中央と交渉

鐵道部に於ては今秋臨時の團體旅客を好機に、從來行惱られてゐた交通機關上の不便點を一掃しやうと先きに新聞メイヤ設正の根向を示したが、今般又左記の如き提案を中央鐵道局に送付して、內地團體旅客誘致の實現を計り、內地旅客誘致の點を增し來遊機關の普及から內鮮融和、產業文化の向上發展に資せんとしてゐる、即ち

一、內、鮮、滿間に現在施行中の個人往復旅客運賃二割減の制度を本島に往復する個人旅客にも適用せられたきこと

二、內、鮮、滿間に現在施行中の團體旅客制度に本島を加ふると共に內鮮間にも同樣の團體旅客を設定せられたきこと

が是であつて第二項は實み滿の感がないでもないが、第二項は是非とも內鮮間の交通緊密化の實現を期したいと叫つてゐる、即ち第二項に依れば遊覽地指定團體二ケ所等の制限があるが、那覇は既に地として確定二割、若干團體となる否である

青年學校令に準據

青訓に改造を施す

文教局が既に各州廳に通達

十月頃までに實現

文教當局では今年度國庫少年教育費補助の根本的統一改善を計る目的で全國の實業補習學校と青年訓練所とを併合統一した青年學校令を四月一日勅令を以て公布し、これと同時に從來の實業補習學校及青年訓練所は全國的に姿を消す事となつたが、現在實業補習學校と青年訓練所とを併合統一した青年學校は公學校令實施程度以上の本島人青年に對する職業的なる程度の教育機關であり、實業補習學校は農業、商業、工業、水產業、家事裁縫等の各種實業教育を施す學校であるが、これを一本にして青年學校とし、內地に於ける青年學校と同樣の組織とし、教科目は修身、公民科、實業科、教練、體操とし、實業科は地方の實情に應じ適宜加減し得ることとなつてゐる、尙ほ青年學校は公學校卒業程度以上の本島人男子を收容し、修業年限は二ケ年以內とし、授業時間は一週平均二時間以上四時間以內とし、實業科は一週平均二時間以上六時間以內とし、教練は一週平均二時間以上とし、體操は一週平均二時間以上

赤字公債漸減方針
高橋藏相意圖
果至何處實現

東京一日電。高橋藏相爲發表。同時命東京美術學校長和田英作氏審美術研究所長。其他二名。

首相參內
謁聖奏事

東京一日電。岡田首相。一日午前十一時二十分。爲奏一般政務。尤關華北情勢。參內謁聖。三十分委曲奏聞而退云。

桑島東亞局長
訪參謀本部
傳國府意向

東京一日電。華北我軍強硬意思表明。國民政府。頗爲狼狽。三十一日。電飭蔣駐日大使。與帝國政府交涉。以期圓滿解決。蔣大使卽日訪廣田外相。將情態談。桑島東亞局長一日午前九時。到參謀本部。訪岡村第二部長。約一時間半。報告國民政府意向。相與協議。途中有吉大使。亦來參加。三者鼎座。交換意見云。

待陸軍回答
當卽報告
外相傳蔣大使

東京一日電。外務省桑島東亞局長訪參謀本部岡村第二部長。傳達三十一日華北問題所關廣田外相。與蔣大使會見顚末。並與蔣氏訓令。有無滿足我軍交換意見。午前十時半歸部。及于學忠。接辭職命令之際。或出不穩態度。亦未可知。中國軍政當局及有識之人。態度愼重。又蔣氏訓令。一日中會到云。三十一日會見。所言中國政府意向。本日傳之陸軍。待接陸軍問答。當卽報告。

蔣氏訓令
一日中當到
于氏態度如何

北平一日電。華北問題解決。一係於蔣介石氏之訓令。一日早朝何未到。何不自辭職云々。

林陸相一行
赴大黑河

哈爾賓一日電。林陸相一行。二日晨。以哈爾賓爲中心。視察實情既終了。六月一日午前七時。乘飛行機。管田軍務局長以下。自當拂曉發。赴大黑河云。

米國羅大統領
憤大審院
違憲判決

東京一日電。高橋藏相爲發表。同時命東京美術學校長和田英作氏審美術研究所長。其他二名云